

「コロナ禍におけるアートの提案」



アートでプロモーションする会社

With CORONA ~ New Normalの時代
こんな時期だからこそ
「アート」にメッセージを託しませんか。
日本を、人々を、元気にさせる
企業・組織の“考え”“姿勢”を
コロナ禍にこそすべきアートとして
カタチにします。

バンクシー、横尾忠則はじめ世界のArtistがコロナをモチーフに作品を発表している



例えばこんなテーマでアートを制作

● コロナに負けない

逆境を跳ね返してビジネスを改善させるモチベーションを与えられる表現

● 意識の向上

感染しない、させない、予防のための知識

● 医療の現場や社会への応援

応援や感謝の気持ちを表現

アートを導入する場所

オフィス / 外壁 / 仮囲い / 広告スペース / 店舗 / 公共施設
などなど...

企業の取り組みとして、この時期をどのように情報発信していくか？
生活者へのメッセージが問われています。

この時期だからこそ、まっすぐに“コロナに向き合うこと”をテーマに
アートの手カラで（さりげなく・センス良く）
あたたかみのあるメッセージ、企業姿勢を発信しませんか？



広告スペース



CORONAart + TRICKartでさらに面白く・・・



風を感じるART (換気)



Stay Homeのイメージ



無菌の宇宙遊泳



LOVE・思いやりを届ける



マスクの仁王とグータッチ

SDGsとART

ARTでSDG's (持続可能な開発目標) を表現することにも取り組んでいます。



(adidas オリジナルスフラッグシップストア新宿店オブジェ)

造形物に使用されるガラス繊維の代わりに使用済みペットボトルを再生利用した短繊維を使用